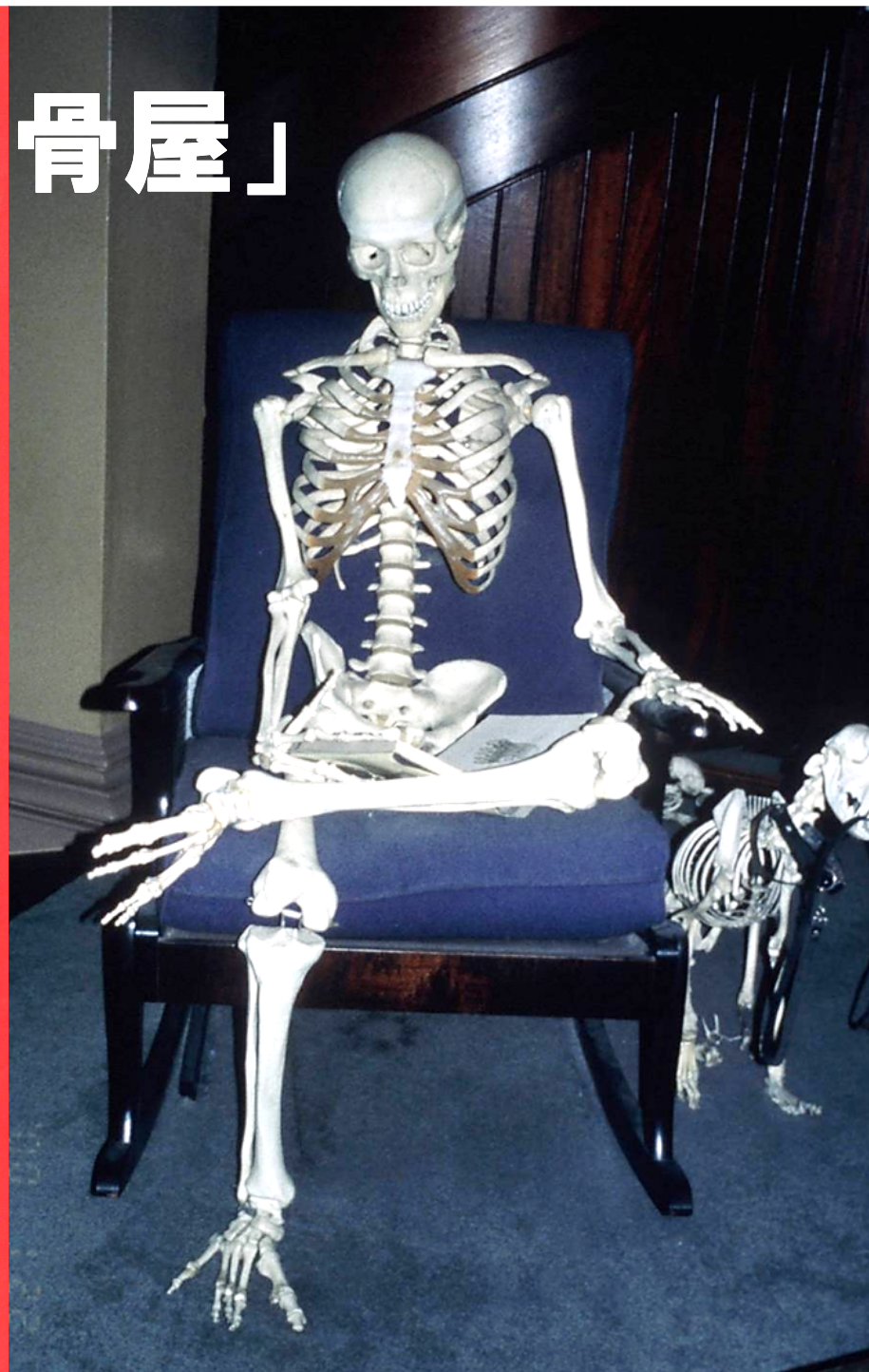
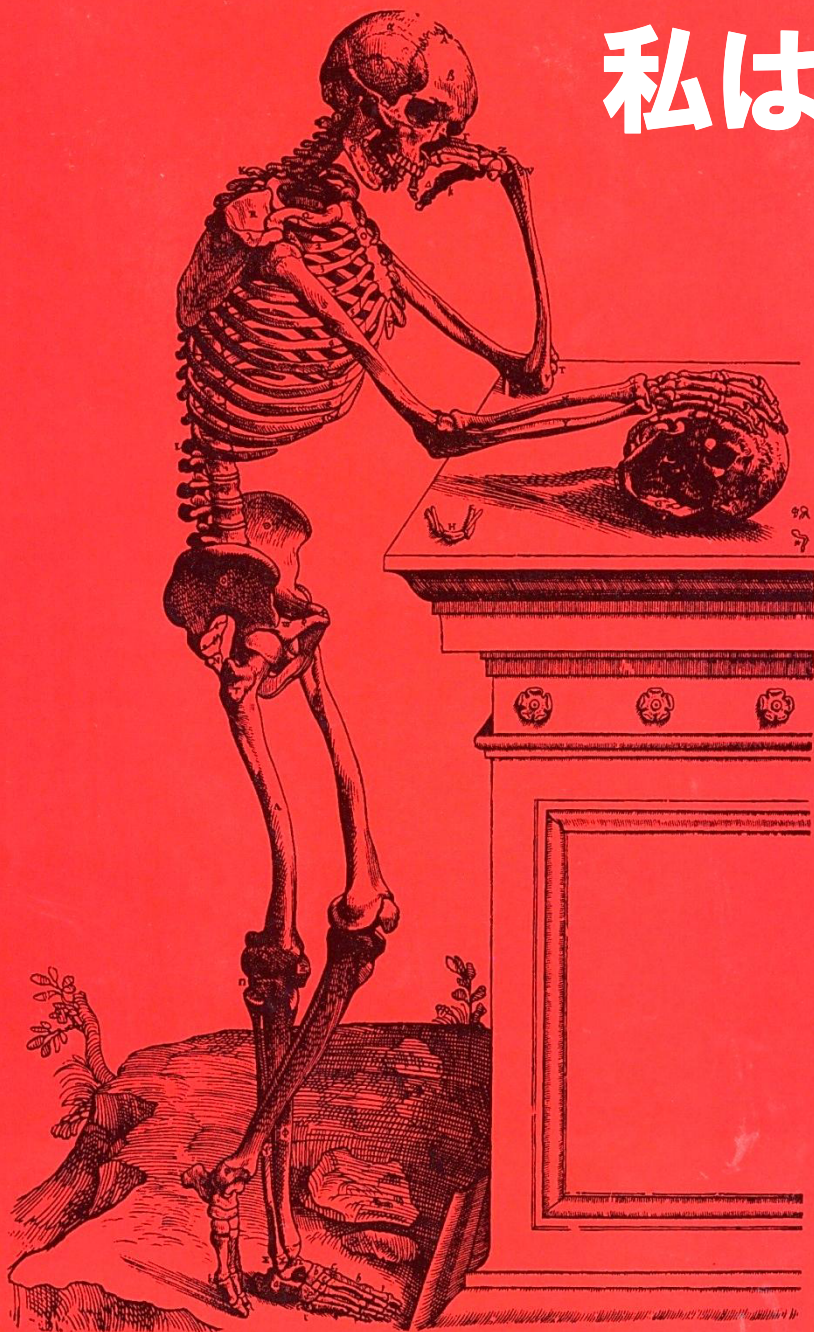


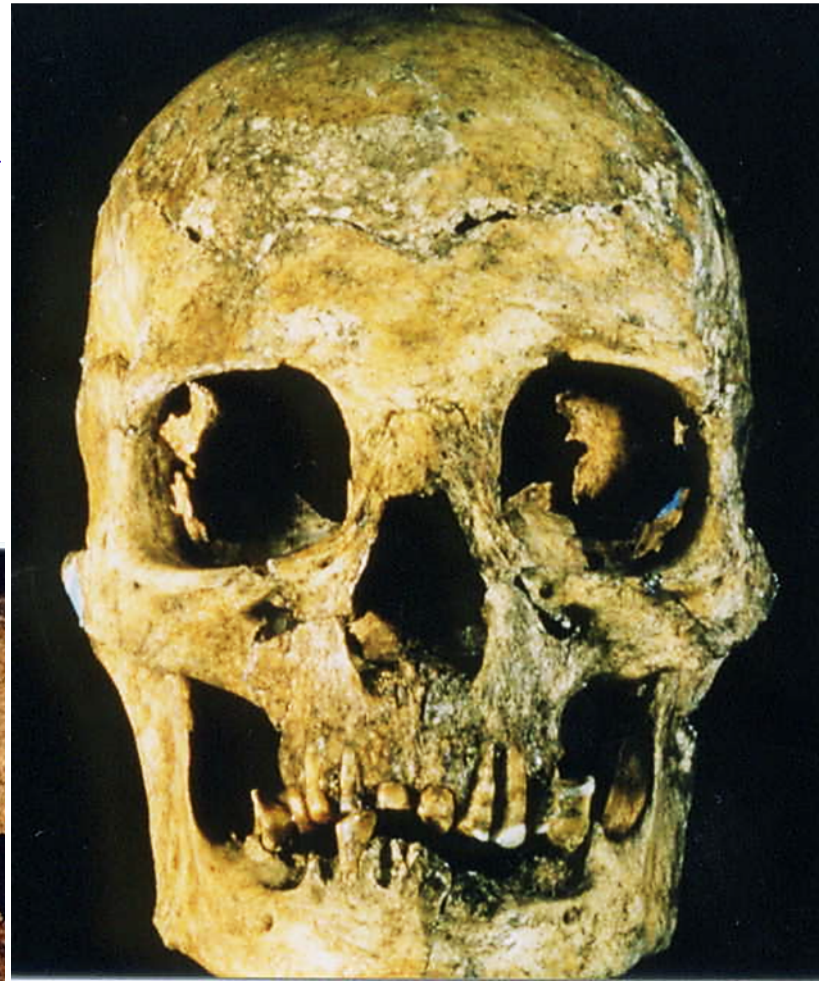
私は「骨屋」



**考古遺跡で発掘された人骨と、
3D立体ジグソーパズル
(今はコンピュータ上で
仮想的に復元できる)**



発掘時の状態



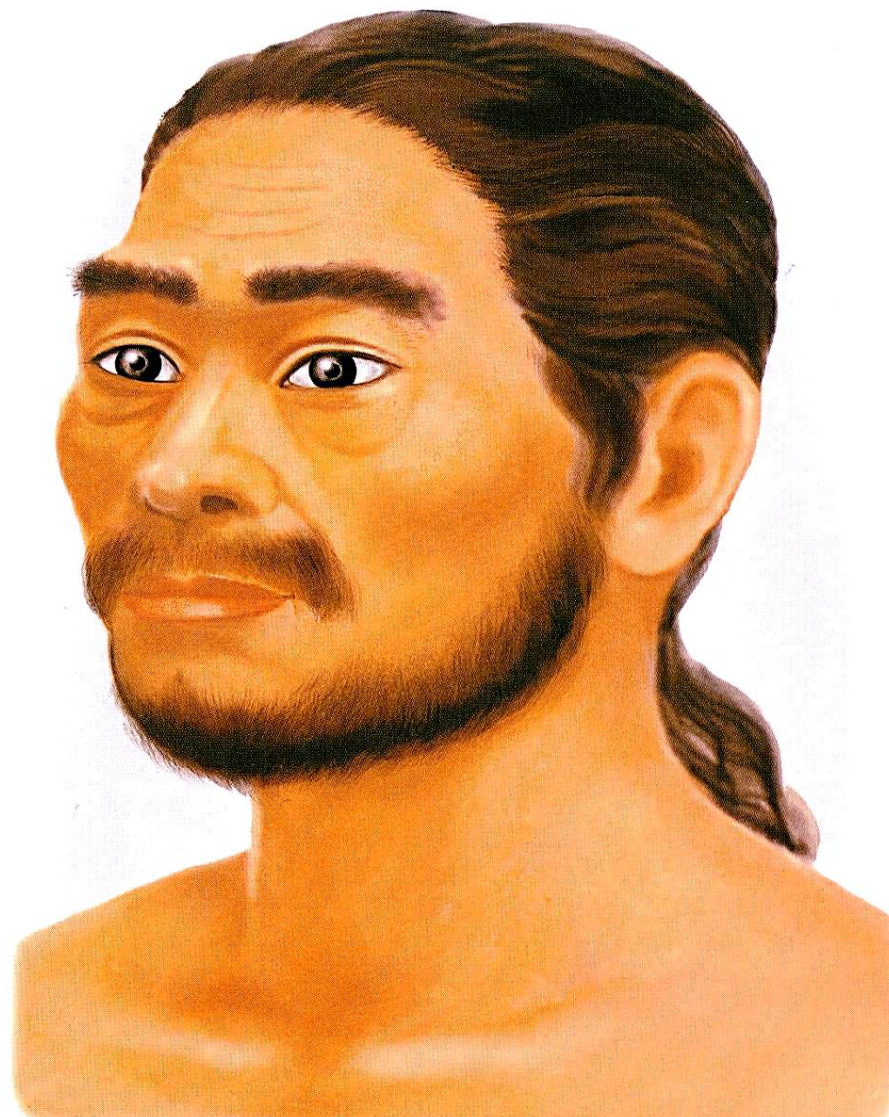
復元頭骨



旧石器時代人



港川人頭骨と
その復顔像



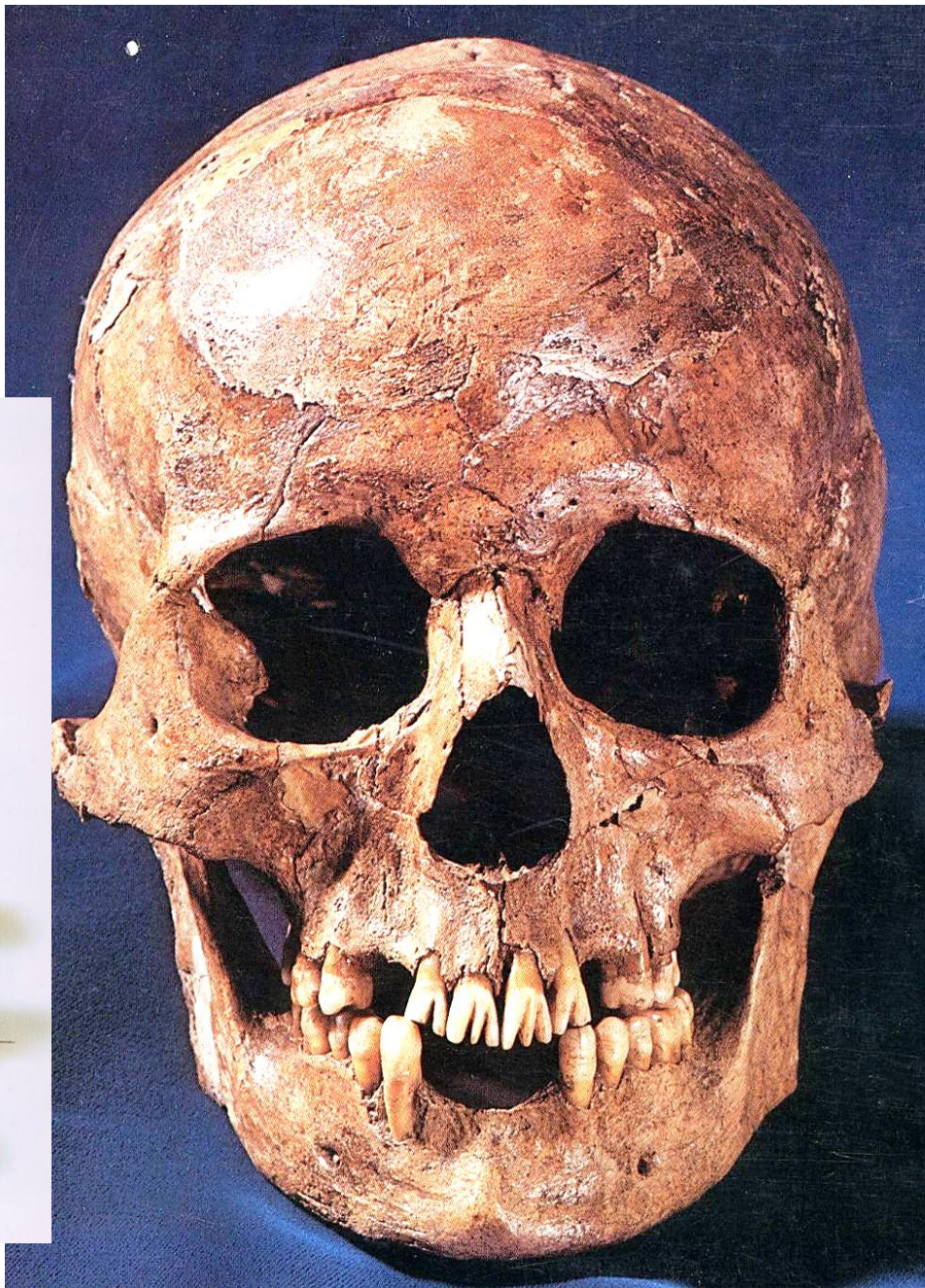
琉球諸島は化石人骨の宝庫だが

縄文人

日本列島で誕生した
一種独特の身体特徴の
固有な人々



縄文時代の狩猟者像



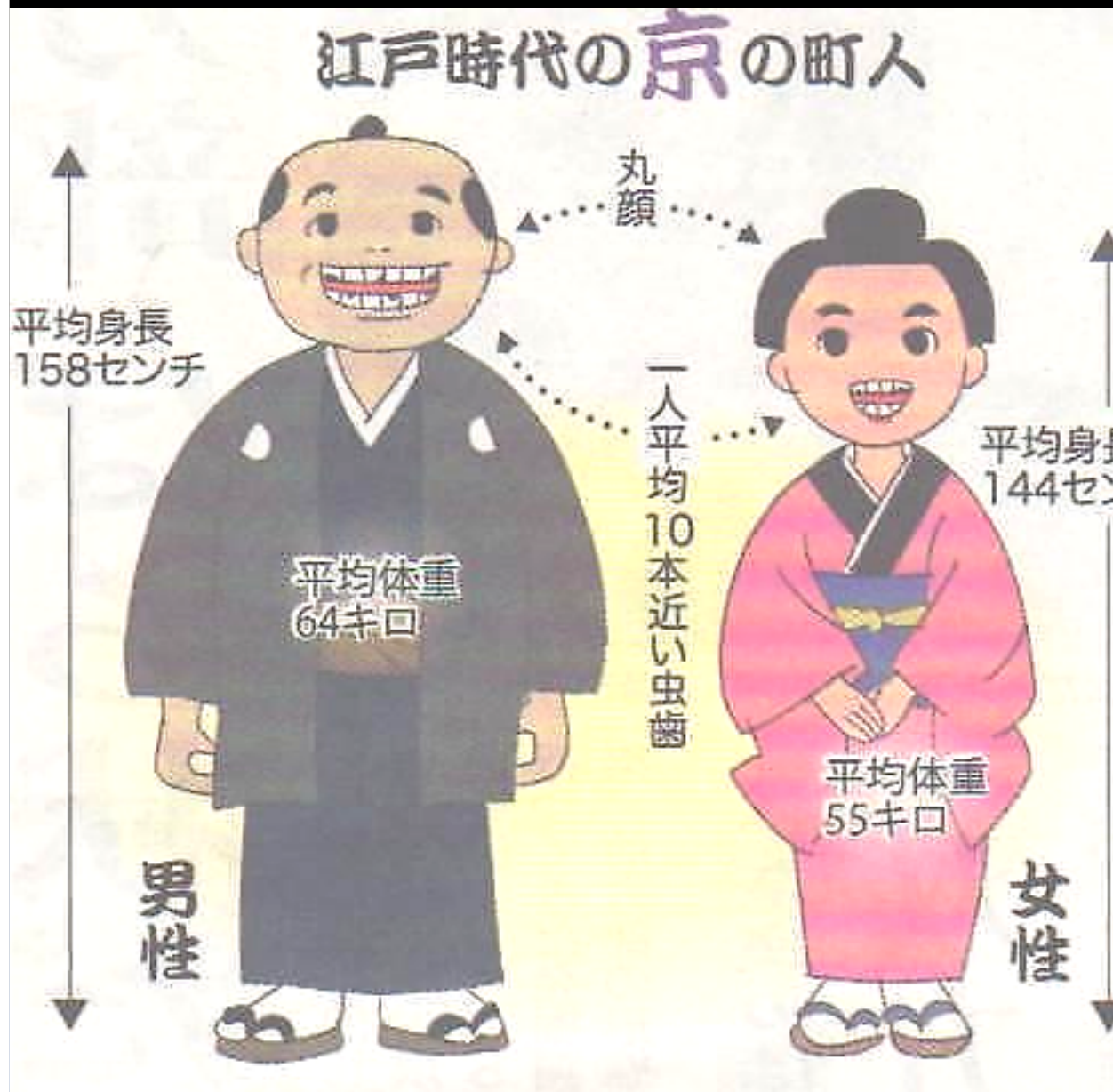


25. 石室と石棺



26. 石室と石棺

江戸伏見の町人の平均的身体特徴



寸詰まりの丸顔
才槌頭が普通
歯槽性突顎の傾向
平均身長：

成人男性、157cm

成人女性、144cm

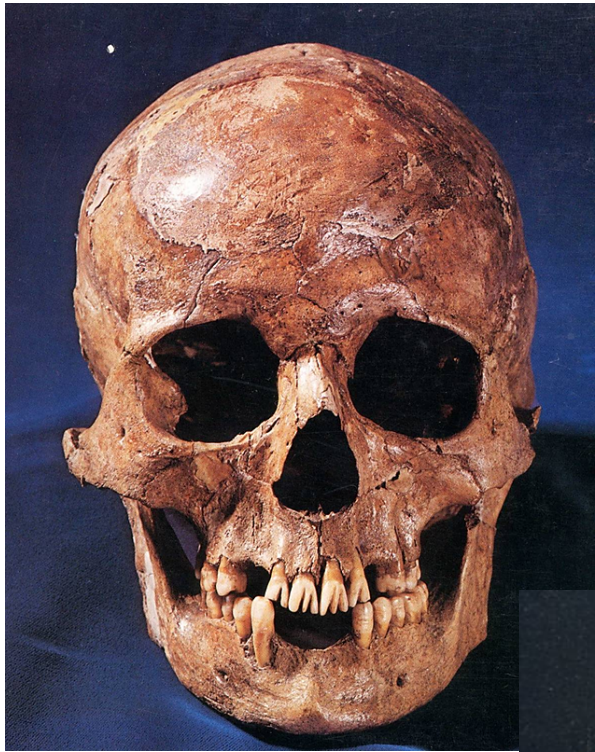
大顔小足、
胴長短脚（6.5頭身）



戦前までの日本人似、
それをさらに低身長
にした体形

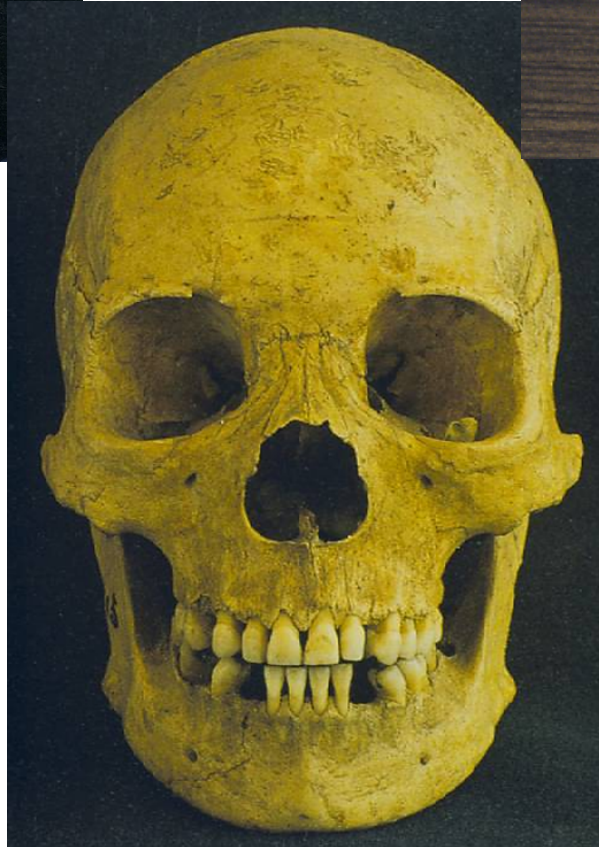


これらから人物像
を復原できるか？
いずれも「虚像」



**骨屋には
それぞれの顔が
イメージできる**

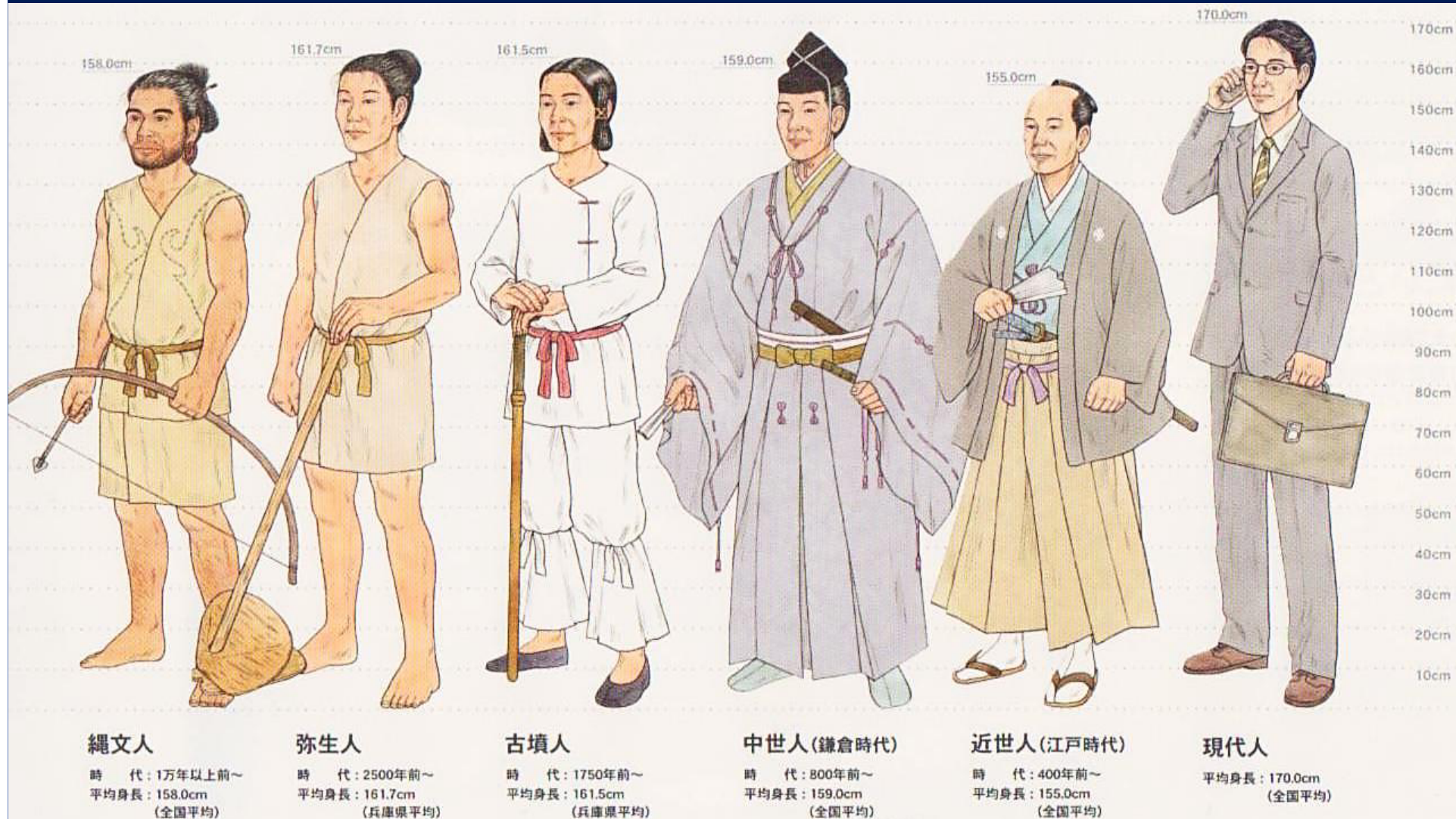
**実像が
探れる**



復顔法(Making Face)いろいろ CTスキャン→3Dプリンター-軟部組織の肉づけ



日本人の身体変化 (5000年間)



まとめ

1. 日本人の歴史に関する身体史観を提唱した。
2. 日本人のユニークな歴史、
原像は複合的、単純でない。
3. 東アジアの「行きどまり」で、「吹きだまり」的に混合して、
列島風土に適応的に誕生した日本人。
4. 弥生時代から中世にかけて、「海峡地帯」を通じて、
混合化、多様化を促進した日本人。
5. 時代とともに、まるで「油絵の具をかき混ぜる」ように、
変化していった日本人。
6. 古墳時代と明治以降とが、
日本人変革の2大エポックとなった。